

第 85 回 番組審議会 議事録

開催日時:平成 28 年 5 月 8 日(金)13:30~14:30

開催場所:本社会議室

1)出席委員(総数 7 名・出席数 5 名・郵送 1 名/欠席数 1 名)

小島香代子/塚田知宏/山田浩昭/田中健作/塚本明子/弓場美奈

2)審議番組の内容

番組タイトル 『THE ラブィート演芸 楽市・落語』

パーソナリティ 雷門幸福/微笑亭さん太

放送日時 平成 27 年 4 月 10 日・17 日(土)18:00~18:30

番組概要

愛知県を中心に活躍する2人の落語家がお届けする

通の人も、そうでない人も、気楽に楽しんでいただける落語番組。

堅い話題から、軟らかい話題まで、あらゆる話題をネタにしたトークと、

小噺で構成する30分番組。

3)審議の内容

【小島委員】

- ・幸福さんは古典の落語をされていていい。
- ・演技中がいいが、その後のトーク中にそばの音を何度もするのは聞き苦しかった。
- ・高座のあと、その解説もしていて、知らない人にも良いと思う。
- ・さん太さんの創作落語は聴きやすくて面白い。
- ・EDの太鼓の音がとてもカッコ良い。日本の音の面白さを感じた。

【塚田委員】

- ・小ネタが織り交ぜられていて面白い。
- ・ネタの最中に効果音があると、更に楽しそうな雰囲気が出てたまたまチャンネルを合わせた人も止まってくれるのではないかな。
- ・甲田さんの笑い声がいいタイミング。

【山田委員】

- ・さん太さんと同世代で、話に共感が持てた。
- ・さん太さんのトークが「そうですね」が多い。フリートークには課題が多い。
- ・落語やミュージカルという目の付け所はおもしろい。メジャー局との差別化ができて良い。
- ・ラジオでは所作が分かりにくいので表現方法を考える必要がある。
- ・カリヨンなどでの公開放送もぜひ考えてほしい。
- ・幸福さんとさん太さんの違いが面白い。

【田中委員】

- ・聴かせる内容で面白いと思います。内容も安定していた。
- ・30分の枠をうまく利用した構成だったと思う。
- ・両回ともに、放送後3~10分のメインパーソナリティの自己紹介の時、声(音量)が小さく(アシスタントの声が大きい?)聞き取りにくいところがあった。
- ・メインとアシスタントのやりとりは良いと思いますが、小唄の最中にアシスタント1人が笑うのは少し寂しいような気がしました。もう1人アシスタントをつけても良いのではないか。

【塚本委員】

- ・挑戦的で良い番組。
- ・2人とも実力がある。2人の内容が違って楽しい。
- ・絵がないからかそばを食べるくだりが耳につく。
- ・落語の最中にBGMがないのが良い。
- ・ささやく声の部分が、雰囲気が出ていいが、聞こえづらい。
- ・アシスタントさんが良くなじんでいる。
- ・全番組、メッセージの送り先の言い方が早いので、ゆっくり言うようにしてはどうか。

【弓場委員】

- ・幸福さんのトーク力は印象が良い。

- ・「笑点のあと」という番組冒頭のフリは入り込みやすくてよい
- ・落語に触れる機会になったので、ぜひ公開イベントで観たい。
- ・EDの太鼓の音がよい。
- ・OPの後、少し間があってもよいと思った。特にさん太さん。
- ・トークだけだと寂しいのでBGMや拍手のSEがあると良い。

以上